

小児外科 *Pediatric Surgery*

1. スタッフ構成

○野口 伸一(主任部長、小児医療センター副センター長、クオリティマネジメント室長補佐)

1988年九州大学医学部卒

専門分野:小児外科一般

資格:日本小児外科学会小児外科専門医・指導医、日本外科学会外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○近藤 剛(部長)

2000年九州大学医学部卒

専門分野:小児外科一般

資格:日本小児外科学会小児外科専門医、日本外科学会外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○古賀 翔馬(医長)

2016年九州大学医学部卒

専門分野:小児外科一般

資格:日本外科学会外科専門医

2. 実績

鼠径ヘルニア等多くの疾患で腹腔鏡下手術を行っています。虫垂炎等の緊急手術でもほぼ全例で腹腔鏡下手術を行っており、開腹移行例はありません。他の手術でもなるべく腹腔鏡を併用して、創を小さくするよう努めています。

■ 全身麻酔下手術件数

手術名	症例数
鏡視下手術	
腹腔鏡下鼠径ヘルニア(陰嚢水腫)手術	80
腹腔鏡下虫垂切除術	8
腹腔鏡補助下ヒルシュスプルング病根治術	1
腹腔鏡補助下高位鎖肛根治術	1
腹腔鏡補助下胆道拡張症根治術	1
腹腔鏡補助下重複腸管切除術	1
腹腔鏡補助下イレウス解除術	1
腹腔鏡補助下尿膜管摘出術	1
腹腔鏡下消化管異物摘出術	1
小計	95
新生児手術	
先天性横隔膜ヘルニア根治術	1
尿膜管摘出術	1
胃瘻造設術	1
先天性幽門閉鎖症根治術	1
幽門筋切開術	2
先天性小腸閉鎖症根治術	2
人工肛門造設術	1
直腸肛門奇形根治術(会陰式)	3

胆道閉鎖症根治術	1
その他	1
小計	14
その他の手術	
臍ヘルニア根治術	10
腸管ポリープ切除術	1
人工肛門閉鎖術	1
イレウス解除術(開腹)	1
開腹肝生検	1
内視鏡下食道拡張術	1
精巣固定術	3
長期留置型中心静脈カテーテル挿入術	4
その他	1
小計	23
合計	132

<入院生活について>

新生児以外は、5 階東病棟の小児医療センターに入院となり、小児に慣れたスタッフがお世話します。入院期間は疾患によりさまざまですが、鼠径ヘルニア等の小手術は2泊3日です。手術日は月曜日と金曜日ですので、それぞれ前日の日曜日と木曜日に入院となります。急性虫垂炎でも手術時に病状が進行していなければ、術後3日程度で退院できることが多いです。

■ 外来診療日案内

●:外来診療日

	月	火	水	木	金
午前	手術	●	●	●	手術
午後	予約	●	●	●	予約

※手術中や時間外でも可能な限り急患に対応させていただきます

3. 2024 年度目標

- 安全、安心かつ最新の知見を取り入れた小児外科診療を行います。
- 患児にはやさしい診療を、ご家族には少しでも負担を減らすような配慮を心がけ、患児やご家族の気持ちに寄り添いながら診療を行います。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 宮崎航、野口伸一、近藤剛。小児腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術における術後感染予防抗菌薬に関する検討。第60回日本小児外科学会学術集会。大阪(2023.6.1-3)
- 宮崎航、野口伸一、近藤剛。長域型ヒルシュスプルング病の pull-through 腸管の血流温存に術中 ICG 蛍光法が有用であった1例。第42回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会。福岡(2023.10.26)

(2) 論文・著書

- Ko Miyazaki, Shinichi Noguchi, Tsuyoshi Kondo. Is the use of antibiotic prophylaxis in pediatric laparoscopic inguinal hernia repair necessary?. Journal of Pediatric Surgery Open(APR2023) 1. 100006. (2023.4)